

授業科目 国際看護論

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護
小原 真理子 岩田 みどり ((研修のみ))		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 国際看護の現状や動向を学び、地球的な規模の健康問題に対処するための看護活動を理解する。また、海外短期研修を通して、国際的な視野から医療・看護の現状について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 国際看護の基本的概念と枠組みについて理解する。 2. 被支援国における看護分野の開発支援について理解する。 3. 災害発生時の国際看護のあり方について理解する。 4. 国際的視野から医療・看護の現状を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	1. 国際看護を展開する際に重要となる概念および看護の枠組みを学ぶ。(国際看護の定義、異文化看護の定義、異文化アセスメント、看護分野の国際交流、国際看護活動の基礎知識)、8時間の集中講義で実施する。				
2	2. 事例を通して、看護分野の開発支援のあり方を学ぶ。(国際開発協力論、国際開発協力機関、国際看護活動の方法)				
3	3. 事例を通して、災害急性期の国際救援活動における看護の役割について学ぶ。(近年の災害発生状況と国際救援活動の特徴、日本国際緊急支援隊などの活動、事例による国際活動のあり方)				
4	4. 事例を通して、災害復興期における国際支援活動の実際について学ぶ。				
5	5. 海外短期研修を通して、国際的視野で医療・看護の現状を理解する。また、海外生活に必要な語学力を高める。				
6	"				
7	"				
8	まとめ				
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	グローバル災害看護		真興交易医書出版		
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席とレポートで評価する。 海外短期看護研修の報告書も単位認定に含む。		【履修上の留意点】 日頃から開発途上国の国際問題や災害発生について、新聞やテレビで情報を得て関心を持つこと。授業中は適宜話し合いを持つので積極的に参加する。 海外短期研修は、大学の長期休暇期間に実施する。学生は研修費を約30万円負担する。また、助成金を申請することができる。詳細は、国際交流係りが説明を行なう。			